

MEDI-TARGET

DPCコード点検サービスのお知らせ

DPC分析事業MEDI-TARGETでは、DPCコードの精度向上を目的とし、DPCコード点検サービス(DPCコード点検機能、病名変更シミュレーション機能)の利用が可能です。DPCコード点検サービスはMEDI-TARGETのオプションサービス(有償)です。通常サービスに加え、別途お申し込みのうえご利用ください。

ODPCコードの精度向上をサポート

DPCコード点検機能では、算定したDPCコードに対し、手術・処置1、2、副傷病、およびJCS等の重症度に漏れ・誤りがないかを点検します。DPCコーディング結果の点検を行うことで、誤請求を防止すると共に、コーディングミス状況を把握し、対策立案の一助とすることができます。

○データを取り込む前に何度でも点検が可能

更にDPCコード点検機能では、MEDI-TARGETに取り込んだデータのみを対象とする「取り込み済みデータ指定方式」に加え、データ取込前に点検する「ファイル指定方式」を新たにサポートします。何度でも手軽に点検でき、誤請求防止に向け迅速な対応が可能です。

DPCコード点検サービス

オプション機能	年間利用料(税別)	
	会員価格	非会員価格
DPCコード点検機能 病名変更シミュレーション機能	¥126,000	¥138,000
	月額利用料(税別)	
	¥10,500	¥11,500

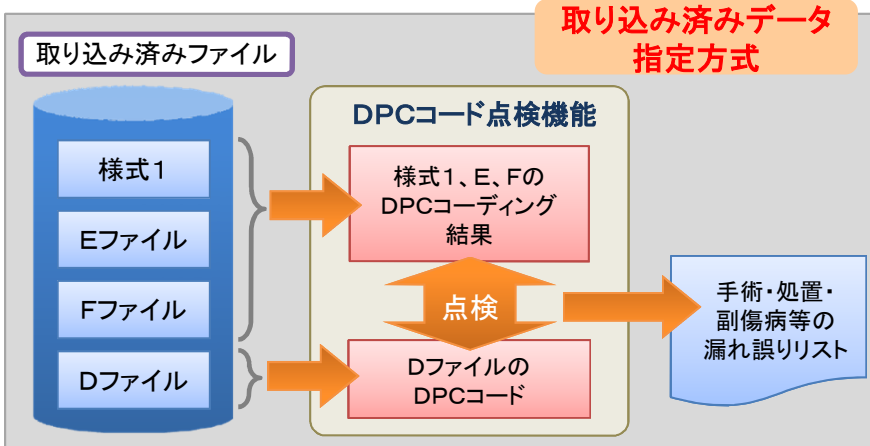
※ 上記価格は、いずれも2ユーザ分となります。追加ご希望の場合、1ユーザあたり ¥4,000/月にてご利用いただけます。

※ 当機能はDファイルが必要なため、DPC準備病院はご利用いただけません。

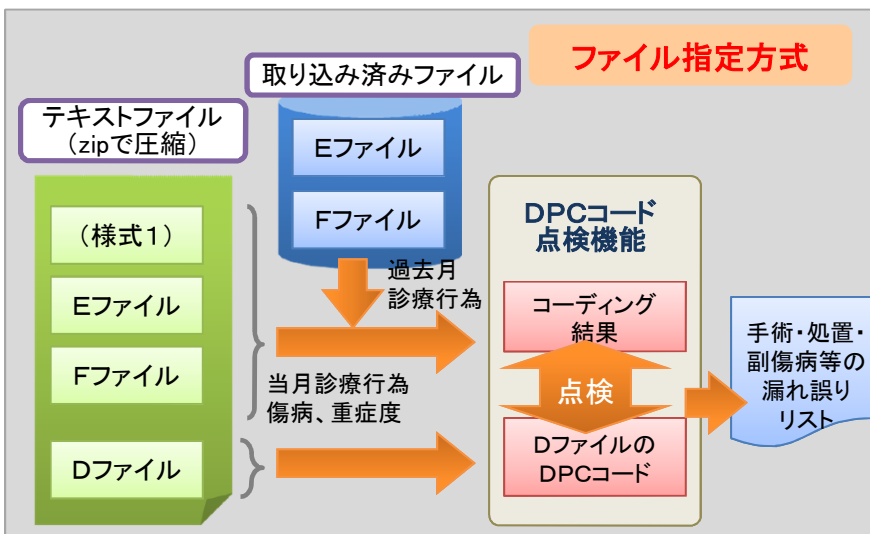
※ 当サービスのみをご利用いただくことはできません。MEDI-TARGETの通常サービスのお申し込みが別途必要です。

※ 詳細は、全日本病院協会事務局 DPC分析事業担当までお問い合わせください。

DPCコード点検機能



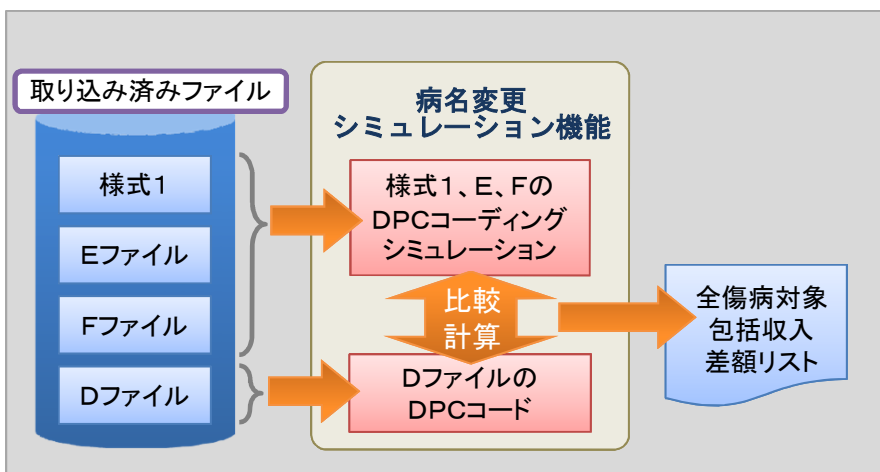
MEDI-TARGETに取り込まれているDファイルにてコーディングされたDPCコードに対し、手術・処置1、2、副傷病、およびJCSなどの重症度に漏れ・誤りがないかを点検します。



点検対象月のデータファイル(テキストファイル)をアップロードし、点検対象月以前の診療行為データについては、自動的にデータベースの取り込み済みデータを参照します。

MEDI-TARGETに取り込む前に、まず即時点検を実施することができるので、誤請求防止に向け迅速な対応が可能です。

病名変更シミュレーション機能



MEDI-TARGETに取り込まれている患者データ(様式1)の主傷病名、入院時併存症名など、全ての傷病名でDPCコーディングを行い、DファイルのDPCコードと比較します。

比較した結果を、DPCコード、包括点数差額と共に一覧表示します。手術・処置1、2については、E/Fファイルから取得します。

様式1に登録されている全ての傷病名についてコーディング結果のシミュレーション・比較を簡単に行うことができます。



公益社団法人 全日本病院協会

事務局DPC分析事業担当

〒101-8378 東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7F

TEL: 03-5283-7441

FAX: 03-5283-7444

E-mail: dpc@ajha.or.jp

http://www.ajha.or.jp/